

科目名 **生物研究**

普通科選択
3学年・2単位

目標 細胞の働き及びDNAの構造と機能の概要を学ぶことにより、生物についての共通性と多様性の視点を身につける。生物には体内環境を維持する仕組みがあることを学ぶことにより、体内環境の維持と健康との関係について理解できるようになる。

位置づけ 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するたぐいめに必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。

■使用する教材

- ・問題集
- ・プリント
- ・生物基礎の教科書

■学習する単元とおおよその時期

- ・第1章 生物の特徴 【4～5月】
- ・第2章 遺伝子とその働き 【6～8月】
- ・第3章 ヒトの体内環境の維持 【8～10月】
- ・第4章 生物の多様性と生態系 【10～11月】
- ・問題演習 【11月～】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- ・授業は基本的に問題集に沿って進めるので、1年次の授業ノートや教科書を確認しておくことと授業時の理解度は上がる。
- ・問題演習は、演習後の解説確認も大切です。しっかりと確認する習慣を身につけましょう。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・授業内容を理解し、自分の言葉で説明することができる。 ・実験や観察を手順通りに行うことができ、各手順や試薬等の役割を理解している。	・教科書の間や授業時の教員の発問に対し、推測⇒考察することで自身の考えをまとめ、周囲と共有し、考えを深化させることができる。	・予習⇒授業⇒復習の中で、見直しをもって取り組んだり、学びを振り返ったりするなど、自らの考えを調整しながら理解しようとしている。
	B ・授業内容を理解している。 ・実験や観察を手順通りに行うことができる。	・教科書の間や授業時の教員の発問に対し、推測し、周囲と共有することができる。	・学びを振り返り、自らの考えを調整しながら理解しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	単元テスト、小テスト 課題(レポート)の提出内容	単元テスト 授業中の発言内容	授業中の参加態度 課題等の提出状況

■単元テスト予定表

テスト回	章	分野	実施予定(月)
1	第1章	生物の特徴	6月
2	第2章	遺伝子とその働き	8月
3	第3章	ヒトの体内環境の維持	10月
4	第4章	生物の多様性と生態系	11月

